



第25代専如門主 伝灯奉告法要

団体参拝

引率者の手引



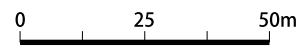
浄土真宗本願寺派
龍谷山 本願寺



本願寺全体 エリアマップ



- = 車椅子対応施設
- = 車椅子対応エレベータ
- = オストメイト対応トイレ
- = AED(自動体外式除細動器)設置場所



本願寺全体エリアマップ 2

団体参拝について

法要期日 5	法要出勤について 14
1日の基本日程 6	布教・伝道について 15
本山への到着時間について 7	帰敬式について 16
到着・出発、入退堂について 7	参拝懇志について 18
参拝者・バス経路図 9	免物(寺院御影・在家免物・御聖教)について 18
両堂(阿弥陀堂・御影堂)参拝席のご案内 10	記念写真撮影について 19
車椅子のご利用について 12	昼食(弁当)について 20
手話通訳について 12	保険(見舞金補償)について 21
休憩施設(食事会場)について 13	

協賛行事について

伝灯奉告記念参拝式 22	大谷本廟参拝について 34
初参式 24	大谷本廟全体図 36
梵鐘体験 25	大谷本廟参拝の動線について 37
書院・飛雲閣特別公開 26	日野誕生院参拝について 38
慶讃茶席 27	日野誕生院境内図 39
龍谷ミュージアム 28	角坊参拝について 40
お茶所行事・その他 30	角坊境内図 41
北境内地売店・白洲施設等 32	教化団体等参拝・行事について 42

交通対策について

団体参拝バス運行計画について 44	大谷本廟団体参拝バス回送先 53
本願寺到着経路図 46	日野誕生院経路図 54
本願寺出発(帰路)経路図 48	日野誕生院周辺経路図 56
大谷本廟経路図 50	角坊経路図 57
大谷本廟～智積院経路図 52	バスステッカー掲示について 58

その他連絡事項

傷病人対応及び診療について 59	団体参拝における諸注意 62
落し物・団体からはぐれた方の問い合わせについて 61	教区・特区事務担当職員の業務 63
託児所(授乳・おむつ交換室)設置について 61	参拝協力会社(旅行社)の業務 63

第25代専如門主 伝灯奉告法要期日

2016(平成28)年

第1期 10月 1日(土)～10月 8日(土)
第2期 10月20日(木)～10月27日(木)

第3期 11月 4日(金)～11月11日(金)
第4期 11月18日(金)～11月25日(金)

10月		2016(平成28)年					
日	月	火	水	木	金	土	
						1	
2	3	4	5	6	7	8	
9	10	11	12	13	14	15	
16	17	18	19	20	21	22	
23	24	25	26	27	28	29	
30	31						

11月		2016(平成28)年					
日	月	火	水	木	金	土	
		1	2	3	4	5	
6	7	8	9	10	11	12	
13	14	15	16	17	18	19	
20	21	22	23	24	25	26	
27	28	29	30				

2017(平成29)年

第5期 3月 7日(火)～3月14日(火)
第6期 3月28日(火)～4月 4日(火)
第7期 4月11日(火)～4月18日(火)

第8期 4月25日(火)～5月 2日(火)
第9期 5月 9日(火)～5月16日(火)
第10期 5月24日(水)～5月31日(水)

3月		2017(平成29)年					
日	月	火	水	木	金	土	
			1	2	3	4	
5	6	7	8	9	10	11	
12	13	14	15	16	17	18	
19	20	21	22	23	24	25	
26	27	28	29	30	31		

4月		2017(平成29)年					
日	月	火	水	木	金	土	
						1	
2	3	4	5	6	7	8	
9	10	11	12	13	14	15	
16	17	18	19	20	21	22	
23	24	25	26	27	28	29	
30							

5月		2017(平成29)年					
日	月	火	水	木	金	土	
		1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13	
14	15	16	17	18	19	20	
21	22	23	24	25	26	27	
28	29	30	31				

*各法要は、1期8日間とし、各日の法要は1日1座(午後)本山において修行します。

*第1期 2016(平成28)年10月1日の団体参拝はございません。

*第7期 2017(平成29)年4月18日は大谷本廟で修行いたしますので、団体参拝はございません。

参拝者・バス経路図

2. お手洗い、記念写真撮影等を済ませましたら、阿弥陀堂にてご参拝の団体は阿弥陀堂前集合場所に、御影堂にてご参拝の団体は御影堂前集合場所に、それぞれご集合ください。お渡しした旗と同じ標記のスロープからご入堂いただきます。なお、ご不明な点は、白洲各所の係員にお尋ねください。

●雨天時について

バスでお越しの団体は、ご自身の傘は使用されないようにしてください。当方にて傘を用意いたします。

また直接本山にご集合の団体につきましては、スロープにて団体ごとにお預かりいたします。

堂内には傘を持ち込まないようお願いいたします。

●入堂について

1. 靴はお脱ぎいただき靴袋に入れ、荷物とともに各自席までお持ちください。
2. ご入堂は、係員の誘導により1団体ずつご案内いたします。なお、参拝席は事前に教区ごとに指定いたしております。

●退堂について

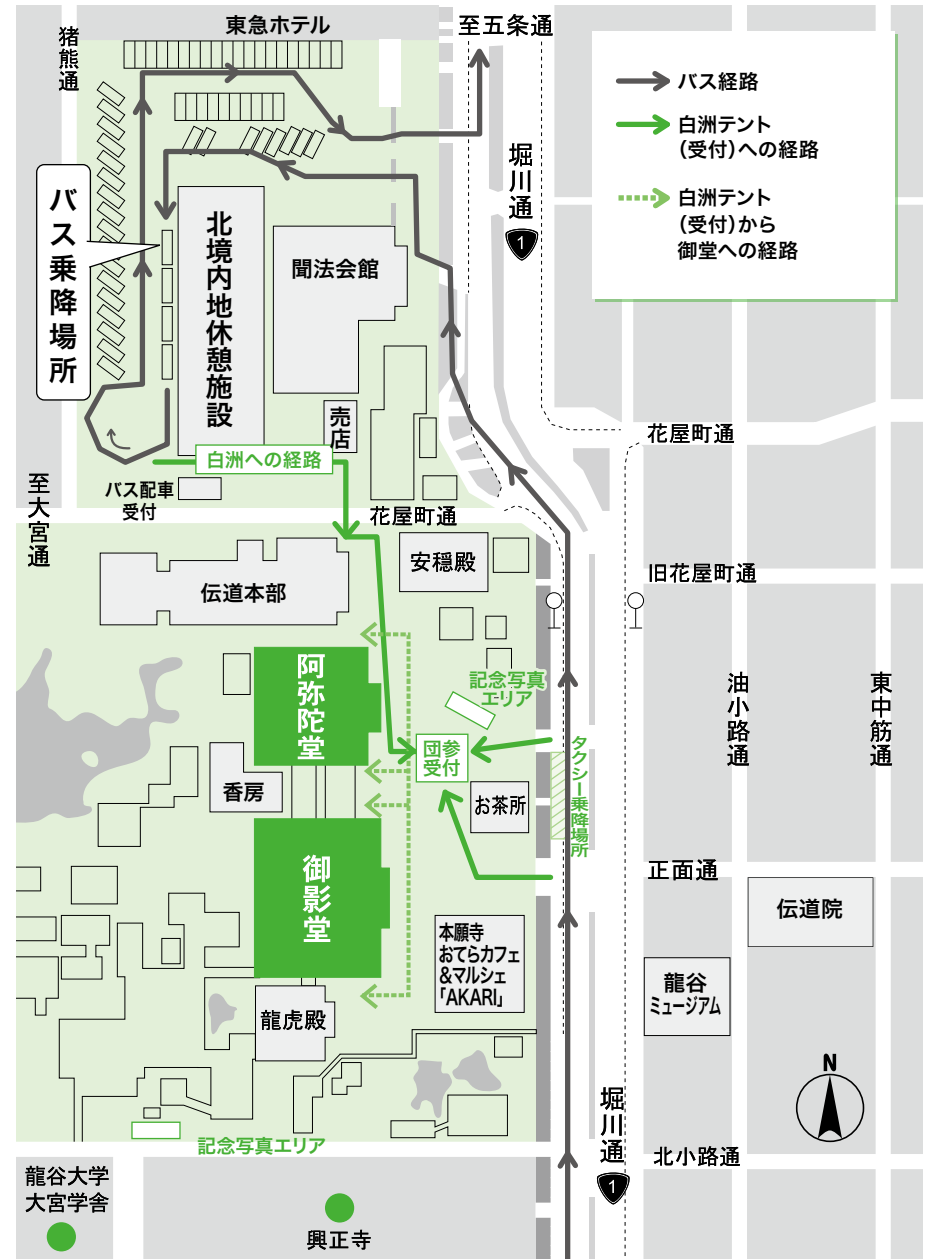
1. 法要終了後、係員が案内誘導いたします。
順次、退堂となりますが、混雑を避けるため、ご案内まで着席のままお待ちください。
2. 帰敬式を受式される方は、ご案内までそのまま着席してお待ちください。案内がありましたら、係員の誘導により、お荷物・靴袋等をお持ちのうえ御影堂内指定場所へご移動ください。

●法要終了から団体参拝バス乗車までについて

1. 団体参拝バスへの乗車は、すべて北境内地駐車場となります。原則、北境内地休憩施設をバス乗車待合場所としてご利用いただき、こちらを最終集合場所としてご案内ください。
2. 北境内地守衛所横に、団体参拝バス配車受付を設置いたしますので、揃われた団体の引率責任者は、配車手続きのため、受付までお越しください。
3. バスの配車が完了いたしましたら、係員が乗車場所のご案内をいたしますので、待合場所付近でしばらくお待ちください。

●その他

緊急時は係員が誘導いたしますので、落ち着いて行動してください。



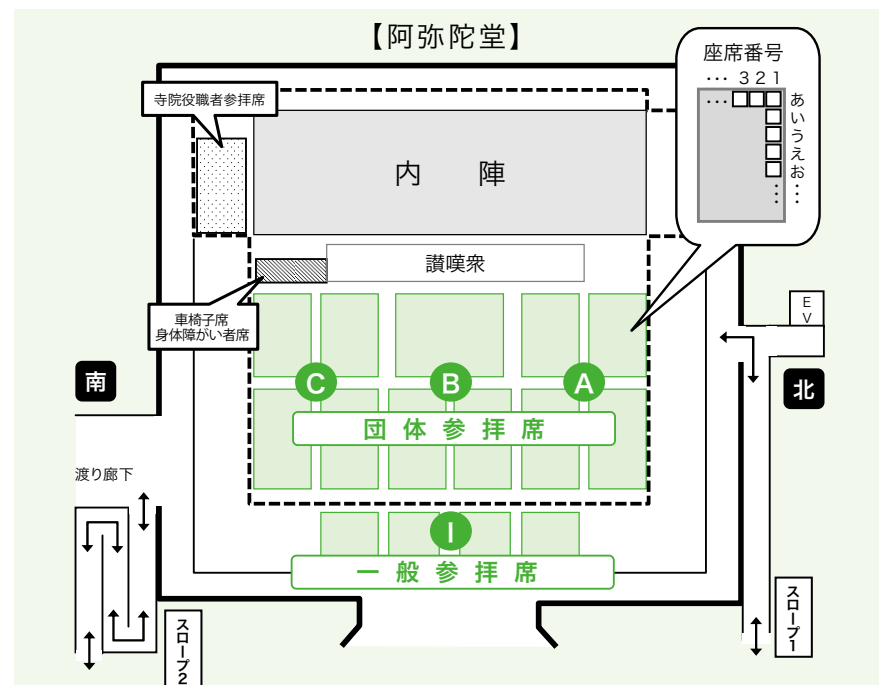
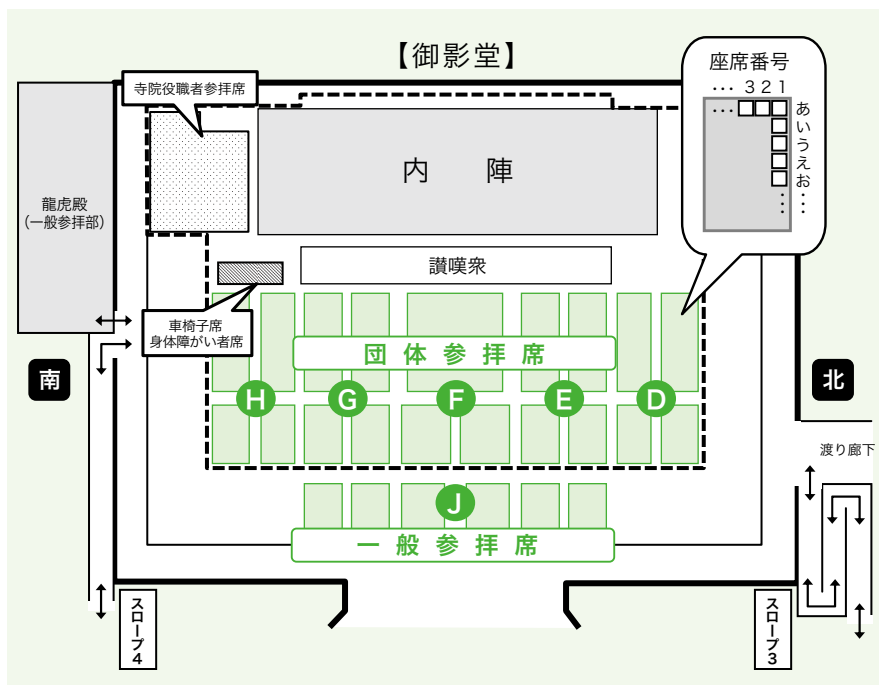
両堂(阿弥陀堂・御影堂) 参拝席のご案内

参拝席配置について

- ・堂内の参拝席はすべて椅子席となります。
- ・阿弥陀堂並びに御影堂をA～Jと各ブロックに区切り、横列には前列より、あ・い・う、と列番号を、縦列には内陣向かって右列より1・2・3と列番号を設定し、背もたれ部分には座席番号を表示いたします。【表示例：A-あ-1】
- ・参拝席は、寺院役職者席、団体参拝席、車椅子利用者・身体障がい者参拝席、事前申込一般参拝席、一般参拝席(当日、参拝ツアー含)の区分があります。
- ・法要当日、点字経本を貸出いたします。お近くの係員までお知らせください。
- ・団体参拝席は、事前の抽選により教区を単位として配席いたします。

入退堂について

- ・入退堂につきましては、各御堂に設けられた4カ所(阿弥陀堂2カ所・御影堂2カ所)のスロープより分かれて入退堂いただきます。
 - ・到着時に引率責任者へお渡しいたします旗と同じ標記のあるスロープよりご入堂ください。ご入堂の際は必ず皆様お揃いになられてからお進みください。
 - ・退堂は、係員が案内誘導いたしますが、混乱を避けるためご案内まで着席のままお待ちください。
 - ・お持ちになられました荷物は、自席の下へ置いてください。
 - ・貴重品はご自身で管理してください。
 - ・ご気分のすぐれない方は、お近くの係員にお知らせください。
- *詳細についてはP7・8の「到着・出発、入退堂について」をご参照ください。**



車椅子のご利用について

貸出用車椅子は、数に限りがございますので、車椅子をご利用されます方はご自身の車椅子をご持参くださいますようお願いいたします。(日野誕生院、角坊には用意がございません)

入退堂経路については、スロープのほか、阿弥陀堂北側と龍虎殿内にエレベーターがございますのでご利用ください。

両堂内の参拝席について、団体参拝席等へお座りの際には、椅子席へご移動いただき、車椅子はお預かりいたしますこと、ご了承ください。

なお、堂内南側に、車椅子にお座りのままご参拝いただける**車椅子席・身体障がい者席**をご用意いたしておりますので、ご希望の方はお申し出ください。

*また、車椅子等利用により、自家用車でお越しになられる場合は、必ず事前に参拝センターまでご連絡くださいますようお願いいたします。(TEL:075-371-5060)

手話通訳について

●手話通訳を下記日程にて実施いたします。ご希望の方は、事前にご連絡のうえ、通訳場所に直接お越しください。

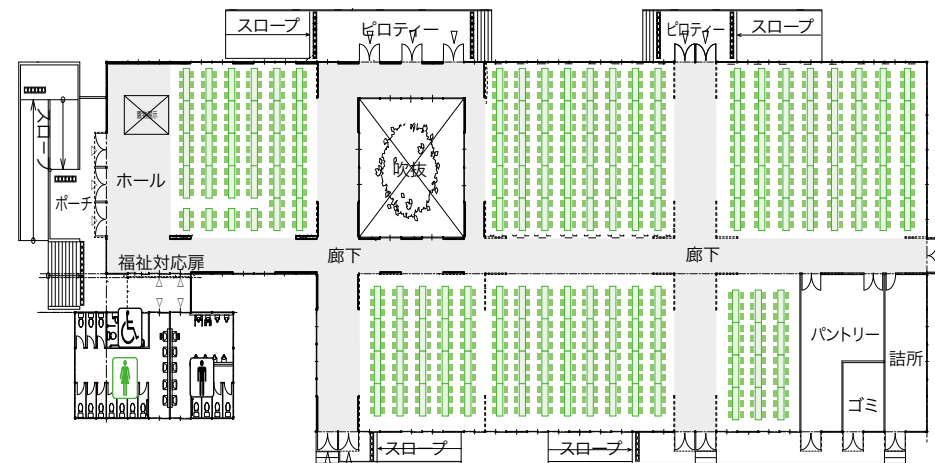
【手話通訳日】

2016(平成28)年	2017(平成29)年
1期:10月 2日(日)	5期:3月 7日(火)
2期:10月20日(木)	6期:3月28日(火)
3期:11月 4日(金)	7期:4月11日(火)
4期:11月18日(金)	8期:4月25日(火)
	9期:5月 9日(火)
	10期:5月31日(水)

【場所】 御影堂外陣南三之間下の車椅子・障がい者参拝席
*通訳席は、御影堂のみの設置となります。

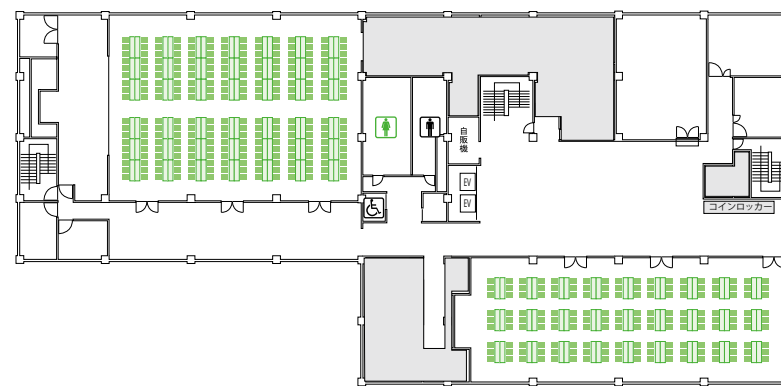
休憩施設(食事会場)について

●北境内地休憩施設(収容人数:約1,000名)



*北境内地に設置いたします「休憩施設」は、参拝者の休憩場所(飲食・出発時バス待合所)としてご利用いただけます。(椅子席)

●間法会館3階(収容人数:約400名)



*間法会館3階(研修室・多目的ホール)は、P20の昼食(弁当)を申込みられた団体の昼食会場となります。(椅子席)

法要出勤について

● 受付場所

香房入口前

● 参集時間

法要開始時刻1時間半前(12:30)より受付いたします。

*法要開始1時間前より、差定説明をいたします。また、法要後のつどい終了までは衣体着用となります。

● 留意事項

- ① 結衆は、巡講許可申請資格を有する方が対象です。
- ② 列衆の方は、ご自身の僧班衣体をご用意ください。
- ③ 讃嘆衆兼奏楽員は、特別法務員の方が対象です。
- ④ 引率責任者の出勤も奨励いたしますが、法要前後は団参と別の行動となりますので、責任者が不在でも支障のないよう、あらかじめ調整をしてください。
- ⑤ 結衆・讃嘆衆兼奏楽員で出勤されます方は、必ず出勤証をご持参ください。
*法要出勤(結衆・列衆・讃嘆衆兼奏楽員)をご希望されます方は、各募集要項をご確認のうえ、お申し込み・ご出勤ください。
*募集要項・申込書は本願寺ホームページ(<http://www.hongwanji.or.jp/>)及び『宗報』2016(平成28)年7月号以降に掲載いたしております。

【お申し込み・問い合わせ先】

〒600-8501 京都市下京区堀川通花屋町下ル
本願寺寺務所 法式本部式務部
TEL:075-371-5220 FAX:075-371-5737

布教・伝道について

「法統継承に際しての消息」並びに「伝灯奉告法要についての消息」、またご親教のお心を体し、参拝者に対してご法話を通して、ともどもに浄土真宗のみ教え・ご法要の意義を深く味わいつつ、次代へお念仏を伝えていくことを目的として、法要期間中に各所において布教を実施いたします。

● 記念布教

法要前に、日程説明・挨拶に引続き記念布教(7分程度)

【場所】御影堂

*阿弥陀堂へは中継を行う。

● 常例布教

<昼座>12:15から勤行、引き続き30分1席

<夜座>19:00から勤行、引き続き40分1席

【場所】総会所(聞法会館1階)

● 「布教リレー」 お茶所内で布教使による各15分の布教リレー

【時間】9:00~12:00/15:30~16:00

「仏事相談」

お茶所内に仏事相談ブースを設置

【時間】9:00~16:00

【場所】白洲お茶所

帰敬式について

1. 受式時間

午前(朝)の部…晨朝勤行(6:00より)終了後

午後(昼)の部…法要(14:00より)に引き続き行われる「伝灯のつどい」終了後

*2016(平成28)年10月1日午後並びに2017(平成29)年4月18日午後の帰敬式はございません。

2. 場所

御影堂

*晨朝勤行後または、「伝灯のつどい」終了後、係員がご案内いたします。

3. 申込手続

● 帰敬式受式願の提出

「帰敬式受式願」に必要事項を記入し、各参拝団にて取りまとめのうえ、郵送またはFAXにて受式日の2ヵ月前までに一般参拝部へご提出ください。受式願が複数枚ご入用の場合はコピーしてご対応ください。

なお、受式願は参拝団体単位ではなく受式者の所属寺単位で、ご記入ください。また、提出後の追加申込・取り消し等については、受式日の20日前までに一般参拝部へご連絡ください。

● 法名の内願を希望される場合

「帰敬式受式願(内願用)」に必要事項を記入し、受式者並びに所属寺住職の押印をし、各参拝団にて取りまとめのうえ、受式日の2ヵ月前までに一般参拝部へご提出ください(FAX・コピーでの提出不可)。

なお、2ヵ月を切ったの申請は、受理できません。

4. 冥加金等

受式にかかる冥加金並びに内願法名にかかる懇志は、各参拝団で取りまとめのうえ、一般参拝部宛て進納ください。受納証につきましては、帰敬式終了後にお渡しいたします。なお、受納証は所属寺毎に発行いたします(参拝団一括での受納証発行も可)。当日は混雑が予想されますため、受式者個別の発行はできませんのでご了承ください。

冥加金	成人	10,000円
	未成年	5,000円
内願懇志		10,000円以上

*法名の内願をされる場合は、冥加金と内願懇志の両方を進納いただきます。

直納	受式日の晨朝/法要開始前に受付でご進納ください
現金書留	受式日の前日までに必着となるようご送金ください

*郵便振替については送金後、入金確認まで2週間程度かかります。

5. お扱い品のお渡し

御影堂で、お扱い品(式章・念珠)をお渡しし、帰敬式を受式いただきます。

午前(朝)の部 受付後、晨朝勤行終了までに御影堂にお入りください。

午後(昼)の部 伝灯のつどい終了後、係員の誘導に従い御影堂にご移動いただきます。

帰敬式終了後、御影堂にて、法名とお扱い品(浄土真宗必携・帰敬文)をお渡しいたします。

6. その他留意事項

- 法名の内願手続については、申請期限(2ヵ月前)を厳守してください。
- 式章・念珠は、式の前にお渡しするものを必ずご着用いただきます。
- 受式者には、なるべく貴重品以外の荷物を持ち込みされないようご案内ください。
- 受式後は、各団体の引率責任者がご誘導ください。
- 詳細については、一般参拝部(参拝教化部帰敬式係)までお尋ねください。

参拝懇志について

- 法要参拝におけるご懇志について、特に金額を定めておりませんが、ご進納の奨励をお願いいたします。
- ご進納方法
あらかじめ各団体にとりまとめのうえ、団体参拝受付に準備している専用の懇志袋に必要事項を記入し、ご進納ください。
*受納証は各団体名または寺院名にて発行いたします。なお、法要当日は混雑が予想されますため、進納者個別での発行はできませんのでご注意ください。

● お扱い品

ご懇志を進納いただきましたら、お扱い品を交付いたします。

懇志額	3,000円未満	3,000円以上	10,000円以上
お扱い品	本願寺せんべい	腕輪念珠 <星月菩提樹 瑪瑙仕立>	巾着袋

免物(寺院御影・在家免物・御聖教)について

- 開門から閉門まで、龍虎殿(一般参拝部)にてお申し込みいただけます。

記念写真撮影について

1. 記念写真撮影について

別途お配りしております案内のチラシ(右記写真参照)をご覧ください、参拝団ごとに参拝センターへお申し込みください。(FAX:075-352-5242)
なお、参拝協力会社(旅行社)をご利用の参拝団は、参拝協力会社からのお申し込みも可能です。

*チラシ(申込用紙)は、本願寺HPからもダウンロードできます。

2. 撮影場所について

撮影場所は、御堂前白洲または唐門前となります。

3. 撮影時間

7:30(晨朝終了後)～17:00(閉門30分前)

*基本的に本山到着時に撮影いただくこととなっておりますが、参拝センターより時間の指定がありました団体につきましては指定の時間までに撮影場所にお越しください。なお、当日の混雑状況により多少の待ち時間を要することがあります。

4. 写真のお渡し

記念写真は、即日渡しになっており、撮影後およそ2時間でお渡しいたします。ご法要参拝前に記念写真を撮られた団体については、ご出発の際、お渡しいたします。なお、本山近隣の宿舎にご宿泊の団体については、宿舎までお持ちいたします。
また、撮影後2時間以内にご出発の団体については郵送することも可能です。

5. 写真仕様及び価格

八切判(カラーホルダー付) 800円(税込)

6. 委託業者

(有)京栄写真
(株)コロナ
(株)清水光芸社

*各参拝団に随行する撮影業者がおられる場合は、必ず参拝センターへ事前に申し出のうえ、参拝センター発行の撮影許可証をご提示ください。許可証がない場合は撮影をお断りすることがあります。



昼食(弁当)について

1. 昼食(弁当)について

別途お配りしております案内のチラシ(右記写真参照)をご覧ください、参拝団ごとに参拝センターへお申し込みください。(FAX:075-352-5242)

なお、参拝協力会社(旅行社)をご利用の参拝団は、参拝協力会社からのお申し込みも可能です。

*チラシ(申込用紙)は、本願寺HPからもダウンロードできます。



2. 食事会場について

弁当を申込みの団体参拝については、間法会館3階を中心に予め参拝団ごとに席を指定させていただきます。但し、混雑状況により、北境内地休憩施設の席を指定させていただく場合があります。また、多くの方々にご利用になられますため、会場の利用時間は、予め指定させていただきますのでご注意ください。



3. 食事時間について

11:00~13:00

*上記の時間帯を、基本の時間といたしますが、各参拝団の行程の都合により若干前後することもございますので、最終確認書(各参拝団法要参拝日の約1ヵ月前に参拝センターより送付)に記載の時間に会場へお越しください。

4. 種類及び価格(4種類ともお茶付・税込)

・ともじび 1,000円 ・みのり 1,200円
 ・ごえん 1,200円 ・なごみ 800円

5. 委託業者

一富士ケータリング(株)
 (株)ハトヤフーズ
 (株)南洋軒

保険(見舞金補償)について

1. 見舞金補償の内容

団体参拝者が、集合地に集合した時から解散地で解散するまでの全行程期間中(海外団体参拝者は入国時から出国時まで)における、疾病・傷害による死亡及び、傷害による入院・通院をされた場合に見舞金を給付いたします。なお、各参拝団におかれましても、自主的に旅行傷害保険等に加入されますようお願いいたします。

2. 見舞金額

葬祭費用見舞金(疾病・傷害での死亡)		1,000,000円
傷害による 入院見舞一時金	1日~4日	10,000円
	5日以上	20,000円
傷害による 通院見舞一時金	1日~4日	5,000円
	5日以上	10,000円

*なお、疾病については死亡された方に限ります。また、旅行行程期間中に医師の診断を受け、以後60日以内に亡くなられた方が対象となります。

3. 事故発生の場合

- ① 事故が生じた場合、ただちに団参部・参拝センターまでご報告ください。
- ② 団参部・参拝センターよりご案内する請求書類をご用意のうえ、ご返送ください。
- ③ 請求書類の審査完了後、振込先へ送金されます。

協賛行事について

1.伝灯奉告記念参拜式

① 内容 伝灯奉告法要を記念して、参拜式を実施するほか、人生の節目や社会的な記念日など、各種お祝いの儀式に応じた参拜式を行います。

② 対象 〈伝灯奉告記念参拜式〉

- 伝灯奉告法要への複数回の参拝希望者
- 離郷門信徒
- 龍谷総合学園加盟校・本派保育連盟加盟団体
- 一般ツアー客や観光客
- その他、諸事情により伝灯奉告法要への参拝が適わなかった方がた等
- 人生の節目や社会的な記念日などを機縁とするもの

- 例
- ・住職就退任、得度等に関連する節目
 - ・金婚式、銀婚式等の結婚記念に関連する節目
 - ・還暦、古希、誕生日等の年齢に関連する節目
 - ・一般社会で行われている、七五三、百日参り、お食い初め等、子どもの記念日に関連するもの
 - ・就職、退職、快気、婚約、卒業、入学等の人生の節目に関連するもの
 - ・その他、人生の節目や社会的な記念日などお祝いに関連するもの

③ 会場 御影堂

④ 開催日 伝灯奉告法要期間中の月曜日から土曜日
*2016(平成28)年10月1日、2017(平成29)年4月15日及び4月18日は行いません。

⑤ 開催時間 9:30/10:30/11:30

- ⑥ プログラム**
- | | | |
|--------------|---------------|-----|
| (1) 集合 | 《開始10分前まで》 | |
| (2) 勤行 | 《讃仏偈》 | 10分 |
| (3) 映像放映 | 《ご門主様の特別映像含む》 | 5分 |
| (4) 法話 | *法話後、恩徳讃 | 10分 |
| (5) 参拜式記念品交付 | | 5分 |

*所要時間は、約30分間を予定しております。

***受付・集合場所**

本願寺おてらカフェ&マルシェ「AKARI」内協賛行事受付

- ⑦ 申込方法**
- (1) 所定の用紙に必要事項を記入し、行事部宛にFAXでお申込みください。
《FAX:075-352-5205》
 - (2) 個人での申込みも可能です。
 - (3) 当日の申込みは、本願寺おてらカフェ&マルシェ「AKARI」内協賛行事受付で行います。
*当日受付出来ない場合がございますので、お問合せください。(お問合せ先:行事部)

⑧ 懇志 自由懇志

- ⑨ 記念品**
- (1) 華葩型しおり
 - (2) 記念日にちなんだ記念品
 - ① 住職就退任、得度等に関連する節目の参拜式 …………… オリジナル風呂敷
 - ② 金婚式、銀婚式等の結婚記念に関連する節目の参拜式 ……… 夫婦箸セット
 - ③ 還暦、古希、誕生日等の年齢に関連する節目の参拜式 …………… 念珠袋
 - ④ 一般社会で行われている、七五三、百日参り、お食い初め等、子どもの記念日に関連する参拜式 ……… ステンレスボトル
 - ⑤ 就職、退職、快気、婚約、卒業、入学等の人生の節目に関連とする参拜式
その他、人生の節目や社会的な記念日などお祝いに関連する参拜式 …… 保温ステンレスボトル

2.初参式

① 内 容 はかり知れない縁によりこの世に生を受け、遇いがたい仏法に
遇い、尊い人生を歩んでいただくための機縁となるお祝いと、感
謝の初参式を伝灯奉告法要にあわせ行います。

② 対 象 誕生・初参など、子どもを中心にお参りいただける方

③ 会 場 御影堂

④ 募 集 日 伝灯奉告法要期間中の日曜日
[2016(平成28)年度] 5回
10月2日・10月23日・11月6日・11月20日・3月12日
[2017(平成29)年度] 5回
4月2日・4月16日・4月30日・5月14日・5月28日

⑤ 日 程 9:30 受 付
10:00 勤 行《讃佛偈》*焼香
10:15 法 話 *法話後、恩徳讃
10:25 記 念 撮 影 *場所:御影堂内《ご門主様ご臨席》
10:30 記念品交付
*所要時間は、約30分間を予定しております。

***受付・集合場所**
本願寺おてらカフェ&マルシェ「AKARI」内協賛行事受付

⑥ 申込方法 (1) 所定の用紙に必要事項を記入し、行事部宛にFAXでお申
込みください。《FAX:075-352-5205》
(2) 当日の申込みは、本願寺おてらカフェ&マルシェ「AKARI」
内協賛行事受付で行います。

⑦ 懇 志 自由懇志

⑧ 記 念 品 (1) 木の折り紙(子ども用)
(2) 手拭い(おとな用)
(3) 記念写真(御影堂撮影:集合写真1枚)

3.梵鐘体験

① 内 容 伝灯奉告法要期間中、法要前の厳粛な雰囲気の中、本願寺の
梵鐘撞きを体験することで本願寺及び伝灯奉告法要への関心
を深めていただく機縁といたします。

② 対 象 僧侶・門信徒を問わず、引続きお晨朝・伝灯奉告法要に参拝い
ただける方

③ 期 間 伝灯奉告法要期間
*2016(平成28)年10月1日及び2017(平成29)年4月18日は行いません。

④ 時 間 お晨朝(5:30) 伝灯奉告法要(13:00)

⑤ プログラム (1) 受付・集合(5:00/12:30)
(2) 梵鐘体験
(3) 記念品交付
(4) お晨朝参拝/伝灯奉告法要参拝
*所要時間は、お晨朝参拝時は約2時間、
伝灯奉告法要参拝時は約4時間を予定しております。

***受付・集合場所**
お晨朝(5:30) : 聞法会館1階ロビー
伝灯奉告法要(13:00) : 本願寺おてらカフェ&マルシェ
「AKARI」内協賛行事受付

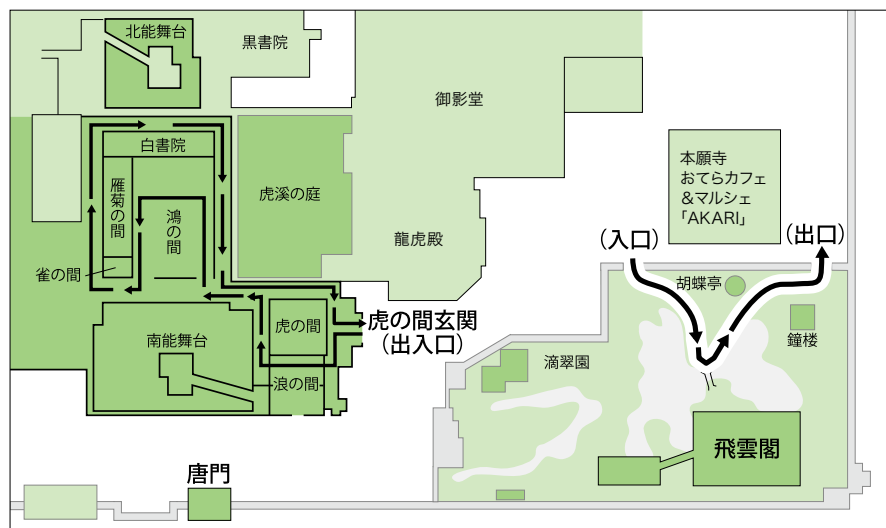
⑥ 募集人数 各日・各8人
*定員になり次第受付を終了いたします。

⑦ 申込方法 (1) 所定の用紙に必要事項を記入し、行事部宛にFAXでお申
込みください。《FAX:075-352-5205》
(2) 当日の申込みは、本願寺おてらカフェ&マルシェ「AKARI」
内協賛行事受付で行います。
(お晨朝時の当日受付はございません)

⑧ 記 念 品 梵鐘体験にちなんだ記念品
(1) 華葩型しおり
(2) 参加証明書

4.書院・飛雲閣特別公開

- ① 内 容** 伝灯奉告法要の協賛行事として、本願寺の歴史と文化を感じていただくために、書院・飛雲閣の特別公開をいたします。
- ② 会 場** 書院・飛雲閣
- ③ 実 施 日** 伝灯奉告法要期間
*2016(平成28)年10月1日及び2017(平成29)年4月18日は行いません。
- ④ 公開時間** 午前 9:00～12:30
午後 15:30～17:00
*所要時間は、約40分間を予定しております。
- ⑤ 入 場 者** 拝観希望者(自由拝観)
- ⑥ そ の 他** (1)希望者にはガイドタッチペンを貸出(数に限りがあります)
【日本語・英語・ポルトガル語・中国語・韓国語による音声案内】
*貸出場所:本願寺おてらカフェ&マルシェ「AKARI」内協賛行事受付
*保証金500円(ガイドタッチペン返却時に返金)
- (2)本願寺出版社の特別出店



5.慶讃茶席

- ① 内 容** 伝灯奉告法要の協賛行事として、「飛雲閣」において、本願寺の歴史と文化を感じていただくために、慶讃茶席を設けます。
- ② 会 場** 飛雲閣
- ③ 実 施 日** 伝灯奉告法要期間
*2016(平成28)年10月1日及び2017(平成29)年4月18日は行いません。
- ④ 時 間** **1回30分で実施予定(入場～退場迄)**
【1回目】 9:00～ 9:30 【5回目】 11:00～11:30
【2回目】 9:30～10:00 【6回目】 11:30～12:00
【3回目】 10:00～10:30 【7回目】 12:00～12:30
【4回目】 10:30～11:00 【8回目】 12:30～13:00
- ⑤ 制 限 数** **1回約50人**(1日:最大400人)
*満席になり次第受付を終了いたします。
- ⑥ 日 程** 【集 合】 開始5分前まで(受付を事前に済ませられた方)
【入場着席】 10分間
【茶 席】 15分間
【退 場】 5分間
*受付・集合場所
本願寺おてらカフェ&マルシェ「AKARI」内協賛行事受付
- ⑦ 茶席懇志** 2,000円(慶讃茶席入場券を交付いたします)
- ⑧ 申込方法** (1) 所定の手紙に必要事項を記入し、行事部宛にFAXでお申込みください。《FAX:075-352-5205》
(2) 当日の申込みは、本願寺おてらカフェ&マルシェ「AKARI」内協賛行事受付で行います。

6.龍谷ミュージアム

第25代専如門主 伝灯奉告法要記念 特別展「浄土真宗と本願寺の名宝Ⅰ・Ⅱ」開催

龍谷ミュージアムでは「伝灯奉告法要」を記念して、浄土真宗本願寺派と本山 本願寺が伝えてきた貴重な法宝物と、華麗な王朝文化を彩る数多くの文化財で構成する展覧会を開催いたします。この展覧会は法要の期日に合わせて開催し、歴代の法宝物を中心に、かつての法要の映像（昭和8年=1933年の16mmフィルム）等、数々の法要資料を展示し、親鸞聖人以来の歴代宗主によって連綿と継承されてきた法灯と事績をご紹介します。

● 会場

龍谷ミュージアム（団体参拝の受付ブースは、ミュージアム正面1階南側に設置しております。）

● 展覧会タイトル・会期

◆2016年度秋季特別展「浄土真宗と本願寺の名宝Ⅰ」—受け継がれる美とこころ—
会期：2016（平成28）年9月24日（土）～11月27日（日）（60日間）

*休館日：9月26日、10月11日、17日、31日、11月14日

◆2017年度春季特別展「浄土真宗と本願寺の名宝Ⅱ」—守り伝える美とおしえ—
会期：2017（平成29）年3月4日（土）～6月11日（日）（93日間）

*休館日：2017年3月6日、21日、27日、4月24日、5月8日、22日、6月5日

● 開館時間 9:30～18:00（最終入館は17:30）

● 入館料 伝灯奉告法要参拝者の入館料は、一律500円

◆一般 1,200(1,000)円、高校・大学生 800(600)円、小・中学生 400(300)円

*（ ）内は前売り・20名以上の団体料金

● 支払方法

入館料のお支払いは、団体ごとに発行する「龍谷ミュージアム入館確認票」（団体名、取扱旅行者名、入館者数等を記載）をもとに、後日請求いたします。
予め必要事項を記載しておりますので、添乗員の方は、入館時に人数等記載内容を確認のうえ、署名してください。1部は、控えとしてお渡しいたします。
なお、旅行会社等を利用されない参拝団は引率責任者・事務担当者がお手続きください。

● 観覧ルート

団体参拝者は、堀川通側の1階「団体入館ルート」からご入館ください。その後、順次、2階、3階の展示室へお進みください。観覧を終えた方は、1階「団体退館ルート」から退館ください。

● 留意事項

- ・館内にはトイレが少ないため、予め本願寺境内にてお済ませのうえ、ご入館ください。
- ・入館時および館内では、伝灯奉告法要の参拝者に配付される「参拝章」を携行ください。
- ・館内には観覧後に集合する場所がございません。本願寺境内にて集合場所をお決めください。

● 観覧所要時間 約45分～約1時間

● 「浄土真宗と本願寺の名宝」の主な展示品

◆特別公開！（期間限定）

【2016年度秋季特別展】国宝「親鸞聖人影像」（鏡御影）専阿弥陀仏画・賛覚如 鎌倉時代 13世紀 西本願寺蔵

【2017年度春季特別展】国宝「親鸞聖人影像」（安城御影副本）賛・裏書蓮如筆 室町時代 15世紀 西本願寺蔵



37帖のうち「忠見集」平安時代後期 西本願寺蔵

さんじゅうろくにん かしゅう 国宝「三十六人家集」37帖のうち14帖 平安時代後期 西本願寺蔵

平安時代に選ばれた和歌の名手36人（柿本人麻呂以下の三十六歌仙）の家集を集大成した三十六人家集のうち、現存最古の遺品になるのがこの西本願寺本37帖である。平安時代末期の白河上皇の頃に制作されたと考えられ、舶来の唐紙をはじめとする様々な紙に、下絵や金銀・雲母による華麗な装飾を施して料紙とし、そこに当代きっての能書家たちが流麗な筆致で和歌を書き写している。天文18年（1549）に後奈良天皇から本願寺第10代証如宗主に下賜された。書と料紙に施された下絵の絵画、装飾の工芸が一体化した総合芸術で、平安貴族の美意識が如実に反映されている。今回の展覧会では、I期・II期合わせて14帖が展示される。



絵：藤原久信、詞：飛鳥井雅康筆 巻第7 室町時代、文明14年（1482）

ぼきえ 重要文化財「慕帰絵」10巻のうち2巻 南北朝・室町時代 西本願寺蔵

親鸞聖人の曾孫にあたる覚如宗主（1270～1351）の生涯を描いた全10巻26段からなる絵巻。宗主は、聖人の廟所（大谷廟堂）を鎌倉末期に寺院化して本願寺と称すなど、本願寺の基礎を築いた高僧である。「慕帰絵」とは、宗主の生前を慕い、帰寂を悲しむという意味で、観応元年（1351）に制作され、絵・詞ともに当代の名手・能筆他が筆を揮った。今回の展覧会では10巻のうち2巻が展覧されるが、巻第7では宗主が和歌山の玉津島明神を訪れ、和歌を書き留める場面が描かれている。

このほか、秋季・春季あわせて約300点の法宝物・学術資料が展示される予定です。ご期待ください。

【問い合わせ先】 龍谷大学 龍谷ミュージアム

〒600-8399 京都市下京区堀川通正面下（西本願寺前） TEL:075-351-2500

7.お茶所行事・その他

お茶所行事

● 布教リレー

お茶所内で布教使による各15分の布教リレーを行います。

時間 9:00～12:00/15:30～16:00

● 仏事相談

法要期間中にお茶所内に仏事相談ブースを設置いたします。

時間 9:00～16:00

その他

● キャップピック展 矯正展

＜間法会館 南側広場＞(時間10:00～17:00)

宗門では、約400名の教誨師・篤志面接委員が教化伝道および社会貢献の一環として、全国の刑務所や少年院等において宗教教誨や面接活動を実施しています。その様子などを広く知っていただくとともに、処遇および教育の一環として製作される刑務所作業製品(靴・オリジナルグッズなど手づくりの逸品)の展示販売会を行っています。

● フェアトレード商品等販売

＜間法会館 南側広場＞(時間10:00～17:00)

NPO法人JIPPO(十方)は、国際貢献を目的にフェアトレード商品のスリ兰卡産ウバ紅茶、東ティモール産コーヒーや災害復興支援のための特産品を販売いたします。

● ビハーラ総合施設パネル展

＜間法会館 3階＞

「ぬくもり」と「おかげさま」の心を大切にする「あそかビハーラ病院」と地域に開かれた施設「特別養護老人ホーム ビハーラ本願寺」の普段の様子や常駐する僧侶の活動について紹介いたします。

● 平成28年熊本地震・東日本大震災被災地パネル展

＜間法会館 3階＞

「平成28年熊本地震」及び「東日本大震災」における被災地のパネル展を実施いたします。尚、被災地の一日も早い復興を願い、境内各所に募金箱を設置していますので、何卒ご協力をお願いいたします。

● 寺おこし事業紹介パネル展

＜北境内地休憩施設＞

人口減少、少子高齢化、核家族化といった現代社会にあって、寺おこし事業に取り組む住職・寺院等の活動や事例を紹介いたします。「今後の寺院のあり方・存続の方途」についても広く提言を募集いたします。

■ 展示内容 (情報提供)

- ・寺院を中心にした取り組みを紹介いたします。
- ・過疎対応支援員(モデル教区)を紹介いたします。

■ ご意見箱の設置

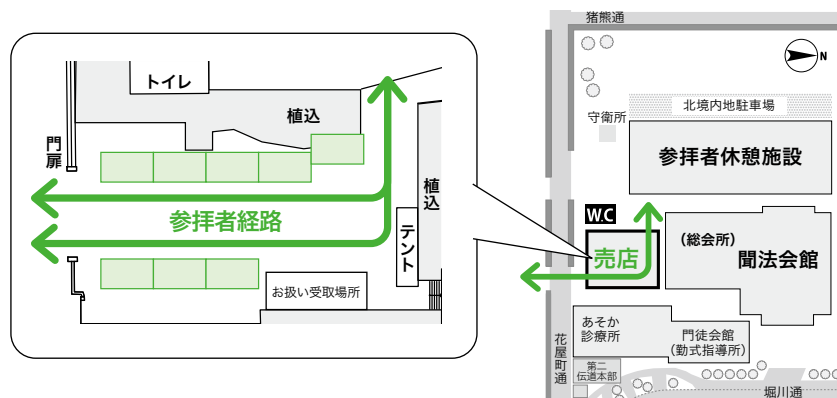
「今後の寺院のあり方、存続の方途」について提言・情報を募集しています。

例)「私が取り組んでいる〇〇〇〇を他のお寺にも紹介いたします」

「近くの〇〇寺さんが、こんな取り組みをされています」

「〇〇組では、〇〇〇〇な取り組みをしています」

8.北境内地売店・白洲施設



●北境内地店舗出店

- ・開催日時 伝灯奉告法要期間中 10:00頃～17:00頃(予定)
- ・販売内容 念珠、法衣、仏具、京銘菓、漬物、その他飲食物等の販売
- ・場 所 北境内地(門徒会館前)
- ・出店業者 門前町店舗【開明社・西六条協賛会協力】

●本願寺おてらカフェ&マルシェ「AKARI」

多くの参拝者が寛げる休憩施設として、カフェ・マルシェ(市場)を開催いたします。本願寺のオリジナルメニューを揃えたカフェをオープンするほか、「京都ならではの」のお土産物やお弁当を販売するなど、若い方からご年配の方までどなたでもお楽しみいただける施設となっております。また、大型ディスプレイ設置のもと、法要に関連するインフォメーション、体験型映像の放映や法要中継を行うほか、「協賛行事」の受付や会場としても使用いたします。

- ・会 場 白洲境内地
- ・時 間 9:00～17:00



外観イメージ図

大谷本廟参拝について

● 団参バス乗降場所について

大谷本廟 南側道にて乗降(最大6台)。

詳細については、P36の大谷本廟全体図をご参照ください。

降車後、バスは智積院駐車場へ回送【P52・53参照】となります。

***但し、11月4日のみ北境内地駐車場へ回送となります。**

ご参拝に必要なもの、貴重品は必ずお持ちください。

*大谷本廟並びに智積院駐車場への経路につきましては、P50・52をご参照ください。

● 受付・申込・参拝について

1. 受付場所

第二無量寿堂5階ピロティ特設受付(降車後、施設内に入場して左側)

2. 参拝時間

9:00~18:00

3. 申込方法

(1) 代表者が一括して行ってください。

(2) 参拝懇志・納骨懇志は寺院ごとに取りまとめてご進納ください。

参拝懇志の受納証は、一括して寺院名宛に交付いたします。

納骨懇志の受納証は、個々の申込者宛に交付いたします。

(3) 受付時に帰りの集合・出発時間をご申告ください。

(4) 納骨にあたっては、下記事項ご留意ください。

・所定の申込用紙に必要事項をご記入いただき、事前に郵便または(FAX:075-531-2072)にて大谷本廟までご送付ください。

*FAXの場合は必ず当日原本をお持ちください。

・納骨容器には必ず祖壇納骨であれば俗名を、無量寿堂納骨であれば、法名・俗名・ご命日など事前にご記入のうえ、お持ちください。

・無量寿堂への納骨にあつては、必ず鍵をご持参ください。

・納骨容器をお求めになる場合は、開明社大谷本廟売店へご連絡ください。

(TEL:075-541-0405)

● 参拝の順路について

1. 受付：第二無量寿堂ピロティ

(降車後、施設内に入場して左側)

2. 読経：第一読経所にて修行いたします。

・読経には到着順に随時ご案内いたします。

・読経中に焼香のご案内をいたします。

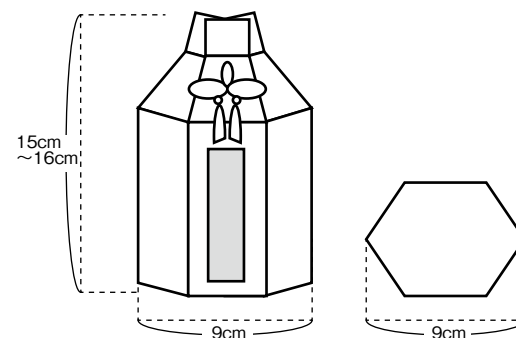
3. 参拝・納骨：明著堂への参拝、祖壇・無量寿堂への納骨は参拝団ごとに自由にお進みいただけます。

4. 受付：お帰りの際、団体の皆様がお揃いになりましたら、受付へご報告ください。またお扱いは、その際にお渡しいたします。

5. 納骨懇志：祖壇納骨にかかる懇志につきましては、小型納骨容器の場合3万円以上、小型納骨容器より大きい容器の場合5万円以上となります。墓地からの改葬の場合は小型納骨容器より大きい容器としての取り扱いとなります。また、併せて永代経をお申込みされる場合は、別途3万円以上の懇志をご進納ください。なお、複数体のご遺骨を納骨される場合には、人数に乘じた懇志が必要となります。

〈小型納骨容器…二寸五分容器〉

*下記容器は小型容器骨量の目安であり、該容器でなくてもかまいません。高さ15cm~16cm 幅9cm程度



ご不明な点などございましたら、大谷本廟までお問い合わせください。

TEL:075-531-4171 FAX:075-531-2072

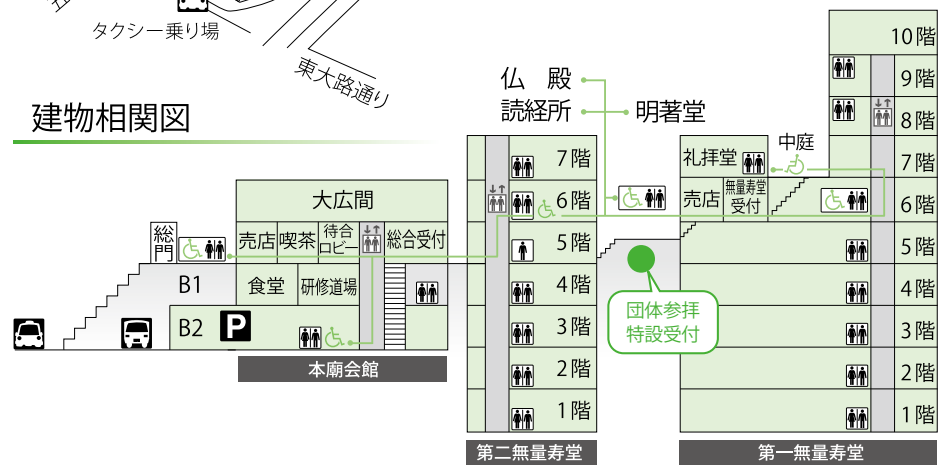
大谷本廟全体図

車椅子・ベビーカー
をご利用の方でエレベーターをご利用
される方は
のルートをお通り
ください。

=AED(自動体外式除細動器)
設置場所



建物相関図



大谷本廟参拝の動線について

伝灯奉告法要期間中における大谷本廟団体参拝者の動線は、下記の通りです。

1. 日時：法要期間中(前後日含・4月18日・19日を除く)の9:00~18:00

2. 団体参拝

動線：【受付】[動線① ←]

① 団体参拝バス降車場所・こちらの入り口から入場

② 入場してすぐに受付があります

代表者の方は受付を行ってください

【読経所】[動線② ←]

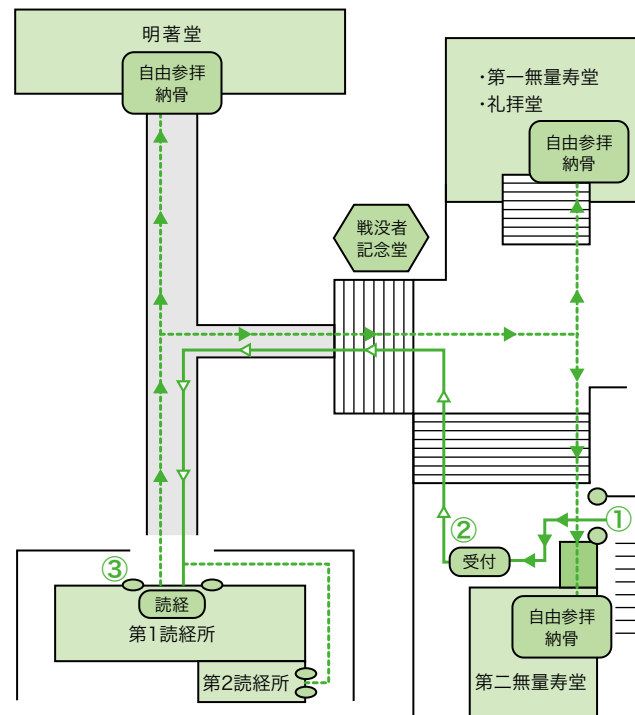
① 受付後は必ず読経所にお進みください

② 読経は収容人数可能な複数団体でご案内いたします

③ 読経後の祖壇・各無量寿堂への納骨・参拝は各々の団体で、自由にご参拝ください

【明著堂・無量寿堂】[動線③ ←]

① 明著堂は法要日程中(前後日含)、団体参拝の皆様には随時参拝できる仕様といたしております(但し、4月15日~19日は除きます)



日野誕生院参拝について

● 参拝について

1. 参拝時間

9:00～15:30

2. 参拝案内

職員による日野誕生院の説明を行います。

施設内の経路、受付場所等につきましては、右頁の図面をご参照ください。

3. 所要時間

約20～30分(バス乗降に要する時間を除く)

隣接する法界寺への参拝には、別に約20～30分要します。

*法界寺への参拝につきましては、各参拝団にて直接お問い合わせください。

● 団体参拝バスについて

- ・隣接する誕生院保育園の園庭にて乗降・駐車となります。(最大3台)
*園児の登降園時間帯はもちろん、保育時間帯においても十分な安全確認をお願いいたします。
- ・周辺道路は、幅員が大変狭い生活道路であり、路線バスも通行いたしますことから、必ず徐行運転いただき交通安全にご留意ください。
- ・周辺道路並びに園庭に係員がおりますので、必ず係員の指示に従って通行・駐車をお願いいたします。
- ・バスが3台以上となる参拝団につきましては、事前に振分をさせていただきますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。
- ・参拝のご希望が集中する時間帯には、時間調整をお願いすることがありますので予めご了承ください。

日野誕生院境内図



← 参拝者入出経路

← バス入出経路

角坊参拝について

● 参拝について

1. 参拝時間

9:30～16:30

2. 参拝案内

職員による角坊の説明を行います。

施設内の経路・受付場所等につきましては、右頁の図面をご参照ください。

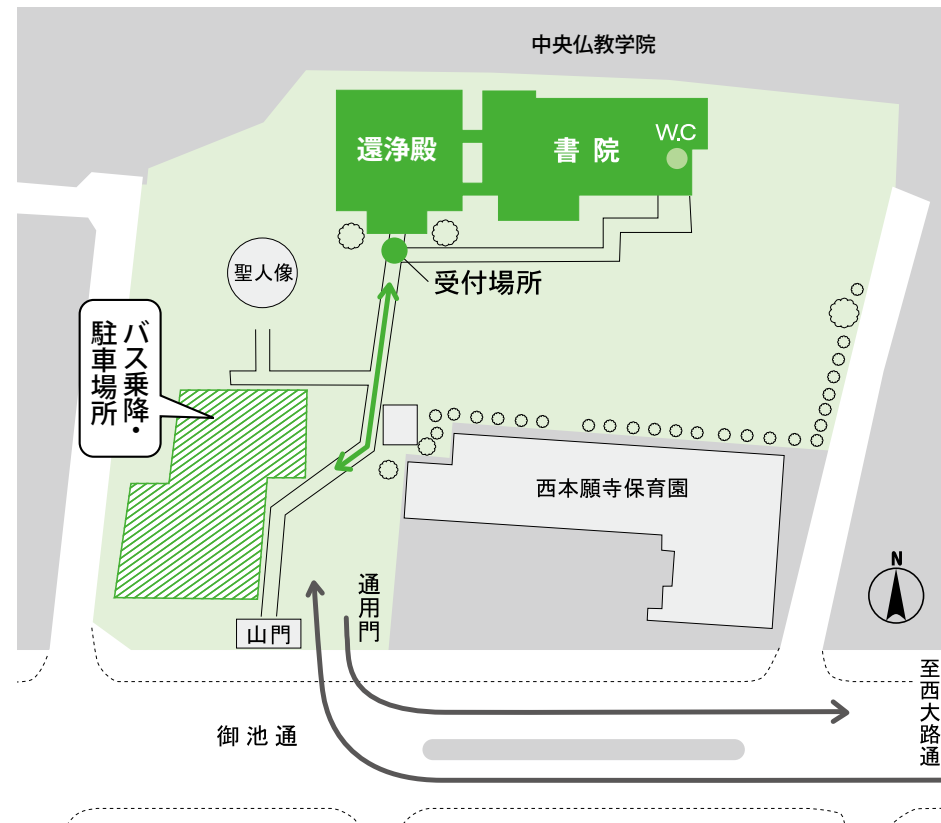
3. 所要時間

約20～30分(バス乗降に要する時間を除く)

● 団体参拝バスについて

- ・角坊境内地内指定場所にて乗降・駐車となります。(最大5台)
- ・西本願寺保育園が隣接しており、園児の登降園など送迎時間帯は、十分に安全を確認のうえ、必ず係員の指示に従って通行・駐車をお願いいたします。
- ・バスが5台以上となる参拝団につきましては、事前に振分をさせていただきますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。
- ・参拝のご希望が集中する時間帯には、時間調整をお願いすることがありますので予めご了承ください。

角坊境内図



← 参拝者入出経路

← バス入出経路

教化団体等参拝・行事について

団体参拝

- 仏教壮年会連盟教区代表者参拝
2016(平成28)年10月22日(土)
- 仏教婦人会総連盟組代表者(総会参加者)参拝
2017(平成29)年4月4日(火)
- 門徒推進員法要参拝
2016(平成28)年11月19日(土)《約100名》
2017(平成29)年4月4日(火)《約250名》
2017(平成29)年5月2日(火)《約550名》
*5月2日は、「門徒推進員のつどい」を開催

記念行事

各教化団体の協賛事業

- スカウト指導者会発足60周年
「本願寺派スカウト指導者のつどい」・「仏教章修得者フォーラム」
本年は、本願寺派スカウト指導者会が発足して60周年であるため、総裁としてお導きいただいたご門主様に感謝申しあげ、仏教精神に基づいたスカウト活動の実践を確認しあう。また、次期指導者の育成を目指し、仏教章を胸にしたスカウトを対象にフォーラムを開催する。
 1. 開催期日：2016(平成28)年10月8日(土)
 2. 参加対象：(1)つどい スカウト指導者会登録団の指導者・団委員、成人会員
(2)フォーラム 本派仏教章を修得したベンチャー・ローバー、レンジャー
 3. 会場：(1)つどい 式典・懇親会：京都東急ホテル
(2)フォーラム 伝道院講堂

○ 仏教青年連盟結成50周年記念の集い

第25代専如門主の伝灯奉告法要にあたり、仏教青年連盟結成50周年を機縁に世代・団体を越え、仏教青年連盟にご縁のある方々と共に、次の50年に向け、新しい仏青活動のあり方を提案する。

1. 開催期日：2016(平成28)年10月9日(日)【法要期日外】
2. 参加対象：仏教青年会にご縁のあるすべての方、また今後ご縁のできそうな方
*元会員(OB・OG)を含む
3. 会場：御影堂または阿弥陀堂、聞法会館、北境内地休憩施設
京都東急ホテル(OB・OG交流会：大同窓会)

○ 全国門徒推進員のつどい

伝灯奉告法要の参拝を機縁に、門徒推進員としての自覚を新たに、相互の交流をはかり研鑽を深めることで「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動)のさらなる推進をはかる。

1. 開催期日：2017(平成29)年5月2日(火)
2. 参加対象：門徒推進員
3. 会場：御影堂または阿弥陀堂、他

○ 子ども・若者を対象とした協賛行事

2017(平成29)年7月～8月(夏休み期間中に開催)
期日を併せ、本派スカウトキャンポリーを開催

○ 全国講社大会

大谷本廟における伝灯奉告法要に参拝し、併せて同日に全国講社大会を開催する。全国の講社講員が伝灯奉告法要を通して次世代へ伝える喜びと大切さを大いに味わい、その決意を新たに、あらためて愛山護法の思いを深めたいとするもの。

1. 開催期日：2017(平成29)年4月18日(火)
2. 参加対象：全国の講社講員
3. 会場：[全国講社大会]本願寺 御影堂、[伝灯奉告法要]大谷本廟

門徒推進員によるボランティア

門徒推進員によるボランティアを募集いたします。詳細については、先にお配りいたしております『伝灯奉告法要「協賛行事のご案内」』のP26をご参照ください。

団体参拝バス運行計画について

伝灯奉告法要は、バスを利用しての団体参拝が多く周辺道路の渋滞発生など影響が懸念されておりますため、ご参拝のみなさまには不便のなきよう、団体参拝バスの通行経路を指定すると共に、到着出発時刻については参拝センターにて調整のうえ、予め指定いたしますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

また、指定する乗降場ならびに駐車場へ入場の際には、事前に送付いたしますバスステッカーを必ず指定の場所へ掲示くださいますようお願いいたします。なお、掲示無き場合は、入場できませんことご留意ください。【P58参照】

● 利用インターチェンジと市内通行経路の指定

交通集中を避けるため、京都市までお越しになる道路や利用インターチェンジにより、市内にて通行いただく経路を指定いたします。【P46参照】

● 本山到着時間とバス降車場所

団体参拝バスの降車場所は、北境内地駐車場となります。【P9参照】

本山へのバス到着時間は、団体参拝申込書ならびに団体参拝行程報告書にてお知らせいただきました到着希望時間を元に、調整のうえ、ご参拝日のおよそ1ヵ月前に「最終確認書」にてお知らせいたしますので、「最終確認書」記載の時刻に到着いただくよう、途中のサービスエリア等にて時間調整をお願いいたします。

なお、10分以上到着時間が遅れることが見込まれる場合は、事前に参拝センターまでご連絡ください。

● 本山出発時間とバス乗車場所

出発時間になりましたら、係員の指示に従い、団体ごとに随時バスへご乗車いただき、ご出発ください。【P9参照】

『北境内地駐車場』をご出発されましたら、P48の経路図を参照のうえ、次の目的地へご移動をお願いいたします。

● バス駐車場

バスの駐車については、北境内地駐車場となります。

また、大谷本廟への団体参拝バスは、智積院駐車場へ回送【P52・53参照】となります。

各施設の乗降場・駐車場は、P36、39、41をご確認ください。

● バス乗降場・バス駐車場利用時間

① 北境内地駐車場:5:00~22:00 *時間外の入出庫はできません。

なお、下記の通り時間帯によって出入口が異なりますのでご注意ください。

*出入口時間 ・5:00~9:00 花屋町通出入口

・9:00~17:30 堀川通(聞法会館東側)出入口

・17:30~22:00 花屋町通出入口

② 智積院駐車場(大谷本廟参拝バス回送駐車場):回送指定時間のみ

本願寺到着経路図



本願寺到着時の経路

- 1 国道9号線、国道162号線、嵐山・角坊方面より
五条通より七本松通を南行し、七条通を經由し、堀川通へ
- 2 名神高速京都東インター、国道1号線山科・大谷本廟方面より
五条通を西行し、大宮通、七条通を經由し、堀川通へ
*注……七条通、八条通は共に右折レーン狭小のため、必ず大宮通を
通行ください。
- 1 国道171号線向日市方面より
九条通を東行し、油小路通を經由し、堀川通へ
- 2 名神高速京都南インター、国道1号線八幡市方面より
国道1号線(京阪国道)より十条通を東行し、油小路通を經由し、堀川通へ
- 3 第2京阪道路(阪神高速京都線上鳥羽出口)方面より
油小路通を北行し、堀川通へ
- 4 国道24号線、阪神高速京都線鴨川東出口方面より
十条通を西行し、油小路通を經由し、堀川通へ

*京都市内各所より出発の場合は、上記最寄りの経路を經由し、ご到着
いただきますようお願いいたします。

本願寺出発(帰路)経路図



本願寺出発時の経路

- 1 国道9号線、国道162号線方面へ
堀川通より五条通(西行)へ
- 2 五条通以北の京都市内各所、角坊へ
堀川通をそのまま北行し各所へ
- 3 国道1号線山科・名神高速京都東インター方面、大谷本廟へ
堀川通より五条通(東行)へ
- 1 国道1号線八幡市・名神高速京都南インター方面、国道171号線方面へ
堀川通より五条通(西行)、大宮通、九条通を経て京阪国道口へ
- 2 第2京阪国道門真方面(阪神高速京都線鴨川西入口)、山科方面(阪神高速京都線鴨川東入口)、国道24号線宇治方面
堀川通より五条通(東行)、河原町通を経て河原町十条へ

大谷本廟経路図

図-①



図-②



大谷本廟団体参拝バス乗降場所と経路

大谷本廟における団体参拝バス乗降場所はP36をご参照ください。

- ① 本願寺より大谷本廟へ**
 堀川通より五条通(東行)へ、東山五条を経由し、五条バイパスの側道を通り、大谷本廟へ
- ② 大谷本廟より本願寺へ**
 五条通を東行し、東山ドライブウェイにてUターン(P50図-②参照)し、五条通を西行、大宮通、七条通を経由し、堀川通へ

大谷本廟～智積院経路図



大谷本廟団体参拝バス回送先

五条通りの混雑が予想され、北境内地への回送が困難となるため、智積院駐車場が回送先となります。

団体参拝バスの運行経路は次の通りとなります。

***但し、11月4日のみ北境内地駐車場へ回送となります。**

回送先: 真言宗智山派 総本山智積院
(京都市東山区東大路通七条下ル東瓦町964)

- 1 大谷本廟より智積院へ**
五条通(東行)、東山ドライブウェイにてUターン(P50図-②参照)し、渋谷街道、馬町交差点を左折、東山七条を經由し、智積院へ
- 2 智積院より大谷本廟へ**
智積院境内地より東大路を左折、河原町九条を右折、河原町五条を經由し、大谷本廟へ

*注……東大路通(東山七条より以北)は北上できませんので、必ず河原町九条から迂回してください。

日野誕生院経路図



日野誕生院団体参拝バス乗降・駐車場所と経路

日野誕生院は、隣接する誕生院保育園の園庭にて乗降、駐車を行います。【P39参照】日野誕生院周辺道路は、幅員が大変狭い生活道路であり、路線バスも通行いたしますことから、必ず徐行運転いただき交通安全にご留意ください。また、バス乗降場所は、誕生院保育園の園庭を使用いたしますことから、係員の誘導に従い通行・乗降くださいますようお願いいたします。

- ① 本願寺(五条通以南)より日野誕生院への経路
河原町通を南行し、阪神高速京都線鴨川東入口より、新十条通、外環状線を経由し日野道へ
- ② 大谷本廟(五条通以北)より日野誕生院への経路
五条通を東行し、外環状線を経由し日野道へ
- ③ 日野誕生院より京都市内への経路
外環状線より新十条通、阪神高速京都線を経て鴨川東出口より十条通へ

*日野誕生院につきましては、交通事情により経路の変更が生じる場合がありますこと、ご了承ください。

日野誕生院周辺経路図



*京滋バイパス、第2京阪道路、国道24号線(京奈道路)方面との最短経路をご案内します。
滋賀(瀬田以東)、大阪、奈良方面はこちらの経路を通行ください。

角坊経路図



角坊団体参拝バス乗降・駐車場所と経路

角坊は、境内にて乗降・駐車を行います。【P41 参照】

- ① 本願寺より角坊へ
堀川通より、押小路通を西行し、御池通へ
- ② 角坊より本願寺へ
御池通より西大路通を南行し、七条通を經由し、堀川通へ

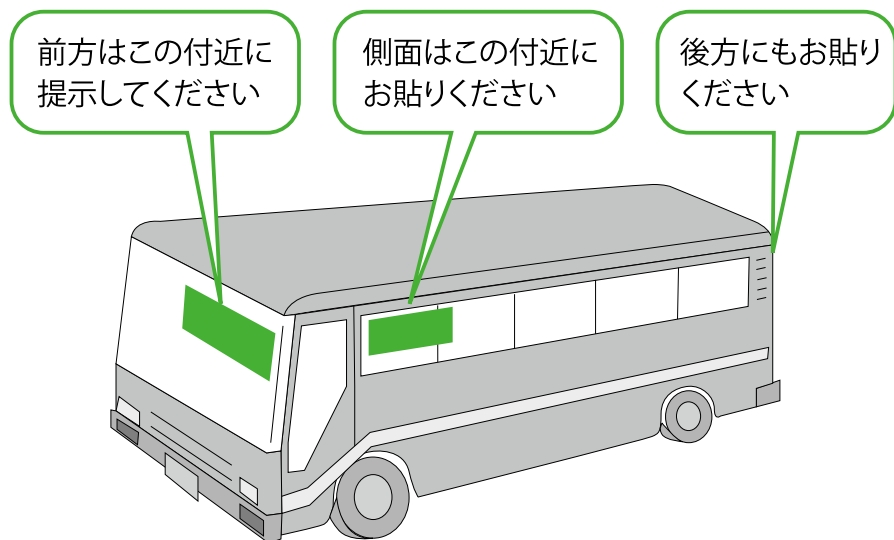
バステッカー掲示について

「第25代専如門主 伝灯奉告法要」への参拝バスであることを示すため、「バステッカー」をバスの前面中央～左(助手席)側1列目付近窓ガラス、後面の3カ所に掲示ください。

「バステッカー」は、ご参拝日の1ヵ月前を目途に「最終確認書」と併せて送付いたします。

なお、道路交通法に抵触する恐れがありますため、前面への掲示は運転に支障なき場所へお願いいたします。なお、到着直前に掲示いただいても結構です。

● バステッカー貼付位置



その他連絡事項

傷病人対応及び診療について

「救護室」または「あそか診療所」にて急患・負傷者への応急処置を行います。

1. 本山内(白洲・北境内地等)において、参拝者が急病・負傷等された場合は、最寄りの係員までご連絡ください。
2. ご気分が悪くなられた方は、**伝道本部1階「救護室」**をご利用ください。**【P3参照】**
3. 夜間または宿舎などで、急患が生じた場合、次頁の指定緊急病院に連絡し適切な処置をお願いいたします。
4. 団員は、各自必ず保険証をご持参ください。(コピー不可)

● 救護施設

救護施設	場 所	診療時間	救護態勢
(1) 救護室	住職応接室	法要 修行日 9:30～17:00	看護師：1人 職員：2人
(2) 救護所	両堂間付近	法要 修行日 12:30～16:00	看護師：1人 職員：2人
(3) あそか診療所	あそか診療所	月・火・木・金 9:30～12:30	医 師：1人
		月・水 13:30～16:30	看護師：1人

- *1 あそか診療所の診察日・診察時間中については、急患対応をあそか診療所にて行うこととする。
- *2 あそか診療所休診日については、武田病院から派遣の看護師が救護室にて対応し、急患対応については武田病院に搬送する。
- *3 各期法要期間中、武田病院を「指定緊急病院」とする。

● 急患対応について

	月	火	水	木	金	土	日
午前	あそか診療所	あそか診療所	武田病院	あそか診療所	あそか診療所	武田病院	武田病院
午後	あそか診療所	武田病院	あそか診療所	武田病院	武田病院	武田病院	武田病院

- * 第7期、2017(平成29)年4月18日(火)の大谷本廟における法要については、総門守衛所に救護室を設け、あそか診療所、または武田病院から看護師2人、職員2人が常駐する。

落とし物・団体からはぐれた方の 問い合わせについて

●指定緊急病院

武田病院

TEL:075-361-1351

京都市下京区塩小路西洞院東入る(京都駅前)



1. 本山参拝中、落とし物を拾った場合、または落とし物をされた際は、防災センターへお問い合わせください。
なお、落とされた物が防災センターに届けられてない場合は、直接、京都府下京警察署へお問い合わせください。
2. 本山内で団員を見失われた場合、係員に届け出いただき、引率責任者及び、迷い人のご家族の方、または知人がおいでの場合はご一緒に防災センターへお越しください。

防災センター [直通:075-371-5191]

京都府下京警察署 [代表:075-352-0110]

託児所(授乳・おむつ交換室)設置について

- 設置日時 伝灯奉告法要期間中 11:00~17:00
 - 対象年齢 生後3カ月から小学校6年生まで(託児人数制限あり)
 - 場 所 北境内地 間法会館1階和室
- *2016(平成28)年10月1日及び2017年(平成29)年4月18日は設置いたしません。

団体参拝における諸注意

参拝前のご案内

1. 参拝団には事前に参拝記念品(参拝バッグ・靴袋付)、参拝のしおり及び参拝章を送付いたします。なお、記名欄がありますので必ずお名前等の必要事項をご記入ください。
2. ご参拝の約1ヵ月前に「最終確認書」及び団参バス利用の団体に「バステッカー」を送付いたします。「最終確認書」では、バスの到着出発時間及び各施設の予定時間をお知らせいたします。
3. 参拝席については、「最終確認書」に記載しますので、所定の席にお座りください。

留意事項

1. 本山並びに関係施設到着時にはバス前面に「バステッカー」を掲示いただきますようお願いいたします。【P58参照】
2. 御堂への入堂・着席、記念行事等への参加・移動につきましては、各参拝団において積極的に引率されますようお願いいたします。
3. 堂内では携帯電話の電源を切るか、マナーモードに設定くださいますようお願いいたします。
また、法要中の写真撮影は、ご遠慮くださいますようお願いいたします。
4. お言葉・記念布教の際、拍手をされないようご指導ください。
5. 終了後、退堂の際は、混雑防止のため、必ず係員の指示に従い移動くださいますようお願いいたします。
6. バスの乗降につきまして、堀川通(本願寺前または龍谷ミュージアム前)での乗降は、渋滞を招く原因となりますので、必ず北境内地駐車場内で行ってください。

教区・特区事務担当職員の業務

1. 参拝団旅行行程の把握
2. 参拝団の参拝席への誘導
3. 間法会館3階・北境内地休憩施設での弁当配布確認
4. 参拝懇志、帰敬式お扱い品の受け渡し確認
5. 参拝記念品の配布確認
6. 誘導・交通対策における留意事項の徹底
7. 傷病人が発生した場合の対応
8. 不測の事態への対応

参拝協力会社(旅行社)の業務

1. 参拝団旅行行程の管理
2. 本山境内地内及び各エリアの誘導案内
3. 飛地境内及び各関連施設の誘導案内
4. 記念写真撮影申込手続及び当日の撮影場所への誘導
5. 団体参拝者用弁当の申込手続及び当日の食事会場への誘導並びに弁当確認・配膳
6. 事前配布される参拝記念品の確認
7. 参拝懇志のお扱品受取り、団体参拝バスへの積み込み
8. 団体参拝バス出発時の配車依頼
9. 誘導・交通対策における留意事項の徹底
10. 傷病人が発生した場合の対応
11. 不測の事態への対応

団体参拝に関する連絡先

第25代専如門主 伝灯奉告法要に関するご連絡、お問い合わせは下記までお願いいたします。

第25代専如門主伝灯奉告法要 参拝センター
電話:075-371-5060 FAX:075-352-5242

本願寺関係施設電話番号一覧

	電話番号	FAX番号
本願寺(伝道本部・寺務所)	075-371-5181	075-351-1211
聞法会館	075-342-1122	075-342-1125
大谷本廟	075-531-4171	075-531-2072
日野誕生院	075-575-2258	075-575-2241
角坊	075-841-8735	075-841-8736



製作

浄土真宗本願寺派
宗門伝灯奉告法要団参本部団参部
伝灯奉告法要参拝センター

〒600-8501
京都市下京区堀川通花屋町下ル